

矢野中通信

5月号



新年度がスタートし、みんな張り切っています！

新年度がスタートし、3週間が過ぎました。毎朝、生徒達は重いカバンを背負いながらも、長い坂道を懸命に歩き、全員元気に勉学に励んでいます。

どの教室でも意欲的に授業に取り組もうとする生徒の姿勢がうかがえ、放課後は部活動に参加している生徒たちの元気な声が、校舎や体育館・グラウンドから聞こえています。1年生を優しく指導している2・3年生の姿を見ると、とても頼もしく感じます。



矢野町民運動会(4/25)
吹奏楽部が大きな拍手を
いただきました

しかし、ガムやアメの包み紙が落ちています！

学校は「学びの場」であり、ガムやアメを持ち込むことはあってはならないのですが、校内だけでなく通学路の坂道や階段にも、ガムやアメの包み紙が落ちており、残念です！

各家庭においても注意を促していただきますよう、お願いします。

学校が生徒にとって「安全で安心して学べる場」となるよう、規範意識の育成にむけて引き続き取り組んでまいります。



自分の気持ちを言葉で相手に伝えよう

すっきりと晴れて、いいお天気の日。青空が広がってさわやかですが、ちょうどいいと感じる人もいるし、とても寒いと感じる人もいます。

このように、同じ事柄・同じもの・同じできごとでも、人によって感じ方や考え方や思いは違います。大切なことは、人は自分と同じことを考えているとは限らないということを知っておくことです。いつも頭の中に入れておいてください。

家族の間では、以心伝心が通用します。しかし、他人の集まりである学校では、以心伝心は難しいです。ではどうすればいいのでしょうか。人間には言葉があります。自分の気持ちを口に出して相手に伝える、または書いて伝えることができます。つまり、コミュニケーションをとることがとても大切になってきます。

今までにも、一言あればこんなに大きなトラブルにならずに済んだのということがたくさんありました。自分の気持ちを、相手に伝えることは大切なことなのです。日ごろから自分の気持ちが素直に出せるようになればと思います。

でも、中には自分の気持ちを伝えるのが苦手な人もいるかもしれません。そういう人は、生活ノートに自分の気持ちを書くことから始めてみてください。また、年に3回ある「ふれあい週間」で、担任の先生に直接、自分の気持ちを伝えてください。みんなで自分の気持ちを伝える努力をしていきましょう。

「チャット・ミーティング(雑談会)」で校長と教育を語りませんか？



今年度の第1回目を5月22日(土)10:00~12:00、校長室にて行います。参加を希望される保護者の方は、電話で校長(校長不在の場合は教頭)にお伝えください。初めての方、特に1年生の保護者の皆様、ご遠慮なくお誘いあわせのうえご参加ください。